

生物工学会教育委員会に於いて、少しは討議戴きたい議題を箇条書きにしました。教育委員会として今後討議する必要のある課題が、漏れているなど多々あると思いますので、是非ご提案下さい。その後生物工学会教育委員会（筑波での会議）に諮り、全体の進め方から討議し、優先順位を決めて、個別課題に入って行きたいと考えます。問題が多岐にわたりますので、全部を詳しく検討することは到底無理であり、その一部でもこの2年間の委員会活動として提言できればと思っております。

生物工学会教育委員会の担当領域の定義：生物工学教育全般に関する分野を担当する。但しJABEEについてはJABEE委員会が担当するため、対象外とする。

討議内容予定

＊生物工学教育における教育内容

JABEEの対象にならない特徴的、個別的教育内容

＊生物工学教育における最適なシステムについて

生物工学教育の大学間、学部間の分担化、生物工学教育に必要な設備、装置

＊生物工学教育としての中等教育、初等教育

どの程度の内容が要求されるのか、学会会員からのサポート体制

＊高等専門学校と生物工学教育の問題点

＊生物工学教育と国際交流

拠点大学構想以外の生物工学教育分野での国際交流、欧米先進国との国際交流、マルチメディア教材

＊学会参加と単位認定

学会の内容を大学院先端教育として評価できないのか、欧米先進国の事情調査

＊生物工学教育とインターンシップ

インターンシップの利点、問題点

○生物工学教育におけるデザイン教育

○生物工学教育と製造管理及び品質管理規則(Good Manufacturing Practice; GMP)、バリデーション

○奨学金の拡充と奨学金の配布方法の改善要求

○大学教育と就職活動

○生涯教育

○大学院でのJABEE教育

＊印に関しては実行委員の方から説明。

[▶戻る](#)